

●佐々木傳十郎 プロフィール
 1924年3月19日生まれ 旧制岩手県立盛岡中学校卒
 (有)釜石鉱油代表取締役 釜石レミコン(株)代表取締役

●主な団体役員歴
 岩手県沿岸生コンクリート協同組合理事長
 全国生コンクリート協同組合連合会理事
 岩手県生コンクリート工業組合理事長
 (社)釜石地区法人会会長
 釜石商工会議所会頭

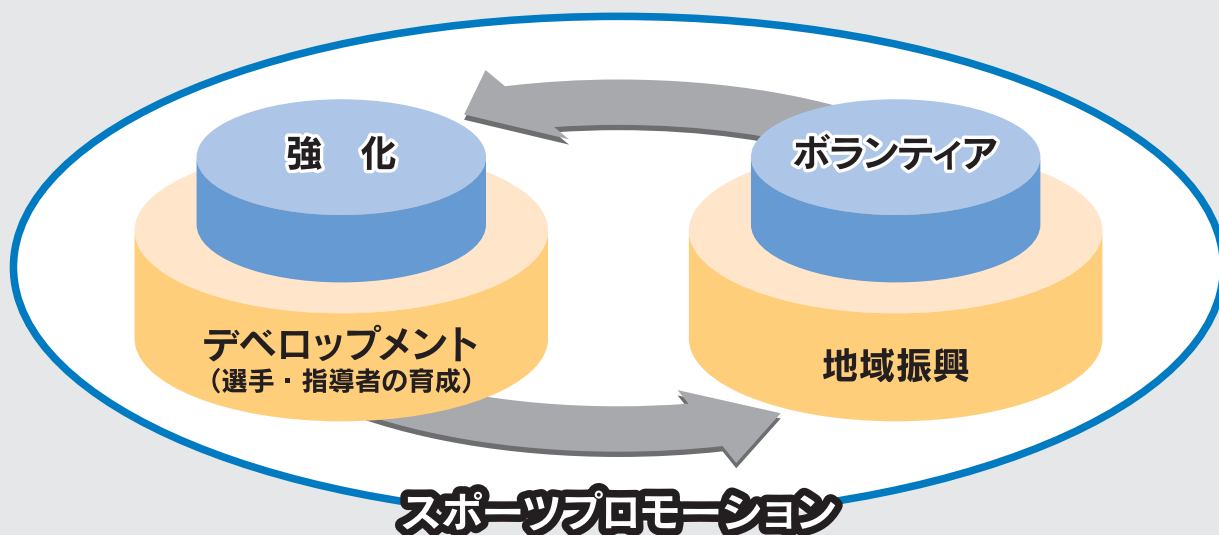


は2勝6敗1引き分けと不甲斐ない成績でしたが、今後少なくとも日本選手権に出られるようなチームになってほしいですね。実績を残せば、サポーターの獲得やスポンサーの契約などクラブ運営がやりやすくなるし、釜石の街の活性化にもつながるでしょう。

最近チームで幼稚園や小学校でラグビーの出張講座を行ったり、各地のイベントに参加するなど、地域との交流

にも力を入れています。スポーツは体力の鍛錬だけでなく、心の鍛錬にもなるし、子どもたちに夢と希望を与えることができます。釜石が元気で安全で希望が持てる街にするため、シーウェイブスとともに歩いていくことを期待しています。「釜石＝北の鉄人」から、「釜石＝シーウェイブス」と言われるようにしたいですね。

釜石シーウェイブスRFC ミッション (使命・目的)



<規程>抜粋

第2条 (目的) 本クラブは、以下を目的とする。

- (1) 岩手県さらには全国におけるラグビーの普及及び振興と県民の健康増進に寄与する。
- (2) 子どもから大人までラグビーフットボールをこよなく愛する方や、これに限らず広くラグビーを愛する方々に対し、地域における活動の場の提供やラグビーを通じたボランティア活動の場を提供する。
- (3) 幼少からの一貫した指導を通じ競技力の向上に寄与する。
- (4) 上記の目的を支える上で、活躍の場を求めるラグビーが集い、強く・愛される全国レベルのトップチームを編成する。